



2019年1月11日

各 位

会 社 名 丸八倉庫株式会社
代表者名 代表取締役社長 峯島 一郎
(コード番号 9313・東証第二部)
問合せ先 常務取締役総合企画部長 兼
情報システム部長 宮沢 浩元
(TEL 03-5620-0809)

新中期経営計画（2019－2023）の策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年11月期を最終年度とする5ヶ年計画「新中期経営計画（2019－2023）」を策定しましたので、お知らせいたします。

1. 新中期経営計画の策定の目的

当社は、2015年7月に2020年11月期を最終年度とする5ヶ年の中期経営計画を策定し、企業価値の向上並びに株主共同の利益確保・向上に向けて、安定的かつ持続的成長を果たすため様々な施策を実行してまいりました。

主な具体的施策として、第1に清澄再開発プロジェクトを計画通りに進捗させ賃貸マンションを稼働させております。第2に千葉県八街市に新規倉庫を建設し、物流事業の基盤拡大が図られております。第3に保有資産の最大有効活用を目的として、既存不動産の売却および新規不動産の取得を実施し、収益性の向上が図られております。第4に自己株式の取得等により事業基盤の強化並びに企業価値の向上を図ってまいりました。

この結果、5ヶ年計画のうち3年間の実績としましては、売上高は当初計画に届かなかったものの、営業利益、経常利益、当期純利益については3年間の累計ベースで当初計画を達成することができました。

ただし、当初計画の策定から3年が経過し、外部環境に変化が生じたほか、当社の経営基盤の面でも変化が生じております。これらの内外の環境変化に的確に対応しながら、さらなる成長を果たすため、5ヶ年の新中期経営計画（2019－2023）を策定することといたしました。

2. 当社の目指すべき姿

『オーダーメイド型の BEST ソリューションを提供する物流カンパニー』

当社は創業 85 周年を迎えますが、これまで時代の変化やお客さまのニーズの変化に適応しながら、物流サービスを展開してまいりました。特に、永年蓄積してきた 3PL のノウハウを駆使して個々のお客さまのニーズにお応えするビジネスモデルは当社の強みとなっております。また、お客さまの物品を単に保管するのみならず、お客さまの物流に関する課題解決に向けて、『物流コンシェルジュ』的な役割を担い、ソリューション提案を引き続き実行してまいります。

当社の経営理念「お客さまに完全な業務を提供する」「社業の発展を通じて市民生活の向上に貢献する」「人間尊重の経営に徹する」を引き続き貫きつつも、時代とともに変化するニーズにお応えすることでお客さまに選ばれる物流カンパニーを目指してまいります。

3. 基本方針

当社は、安定的かつ持続的な成長を実現することにより、企業価値の向上並びに株主共同の利益の確保・向上を目指すため、以下の基本方針を掲げてまいります。

(1) 営業力・営業基盤の強化

「個々の営業マンの能力向上に向けた人材育成」「物流管理システムの開発」「3PL ノウハウの改善」等を通じて営業力・営業基盤の強化を目指してまいります。

(2) 事業基盤の拡大・強化

物流事業並びに不動産事業における新規資産の取得により、当社事業基盤の拡大・強化を目指してまいります。

(3) ガバナンスの強化

「強固な財務基盤の維持」を前提としながら、「資本政策」「コンプライアンス体制」等の強化を目指してまいります。

4. 重点戦略

基本方針の実現に向けて、以下の重点戦略を実施してまいります。

(1) 人材育成

社員の労働環境の改善はもとより、「お客さま目線」での提案力向上に向けて「人事制度改定」「意識改革」等の施策を実施してまいります。

(2) 営業力強化

あらゆる情報ネットワークを駆使しながら、お客さまのニーズに的確にお応えできる体制を構築してまいります。また、物流管理システムの開発についても外部機関との提携によりあらゆる業種のお客さまの物流ニーズに対応してまいります。

(3) 設備投資の推進

物流事業セグメントにおいては、既存倉庫はいずれも高稼働率を維持している状況にあり、今後は新規倉庫の建設により保管能力の増強を図ってまいります。また、不動産事業セグメントにおいては、採算性を重視のうえ新たな収益資産の取得を検討してまいります。資産の売買はもとより、他社との提携や M&A 等、あらゆる手法・観点から検討を進めてまいります。

(4) ガバナンス施策の実施

上記の各施策の実施の前提として、現状の財務基盤を維持していく方針とします。また、経営基盤の強化に向けて資本政策の検討も進めてまいります。また、コンプライアンスの徹底をはじめとして、コーポレートガバナンスの強化により公正かつ透明性の高い経営を実現させてまいります。

5. 業績目標

新中期経営計画の最終年度の 2023 年 11 月期の業績目標を以下の通りとします。

連結業績計画

(単位：百万円)

	2018 年 11 月期 実績	2023 年 11 月期 計画
売上高	4,995	5,500
営業利益	600	920
経常利益	562	900
自己資本比率	56.9%	55.0%
ROE	4.2%	5.5%

以上